

1. 科目名 (単位数)	基礎演習I (1 単位)	3. 科目番号	GEBS1108
2. 授業担当教員	魏 孝棟		
4. 授業形態	演習・ディスカッション・グループ発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>心理学とはどのような学問領域なのか、また、主な研究テーマや研究方法にはどのようなものがあるのかについて体験的に理解することを目標とする。</p> <p>具体的には身近なテーマについて、質問紙法、実験法、観察法、事例研究といった心理学における代表的な研究方法を用いた簡単な演習を通して、自分自身の心理的特徴について理解し、あわせて基礎的な知識や技術を習得する。</p>		
8. 学習目標	<p>1. 心理学という学問領域、主な研究テーマ、研究方法について説明することができる。</p> <p>2. データ (事実) に基づいて、理論的・批判的に考え、意見を述べることができる。</p> <p>3. 心理学的なものの見方、考え方を日常生活で応用することができる。</p> <p>4. 心理学を通して自己や他者、社会を理解することができる。</p>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	適宜、資料集めや下調べ、発表準備を行い、課題レポートを提出する。授業時に適宜指示をする		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 大野木裕明・二宮克美・宮沢秀次 (編集) 『調査実験 自分でできる心理学』ナカニシヤ出版、2007。</p> <p>【参考書】 必要に応じて資料を配付する。また、参考書がある場合は随時紹介する。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 心理学という学問領域、主な研究テーマ、研究方法について説明することができるか。</p> <p>2. データ (事実) に基づいて、理論的・批判的に考え、意見を述べることができるか。</p> <p>3. 心理学的なものの見方、考え方を日常生活で応用することができるか。</p> <p>4. 心理学を通して自己や他者、社会を理解することができるか。</p> <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度、日常の受講態度、テスト、レポート、発表等を総合して評価する。</p> <p>1. 平常点 (授業態度・授業への参加など) 30%</p> <p>2. 課題 (テスト・レポート・発表など) 70%</p> <p>上記の他に、本学の規定に定められている 3 / 4 以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>この演習では、様々な研究方法を実践することで理解を深めていきます。また、基本的なデータ分析の仕方を示すことで、心理統計に対する興味を持っていただけることを願っています。皆さんの積極的な参加をお待ちしております。また、教科書を中心に授業を行いますので、必ず教科書を携えて受講すること。</p> <p>授業内容については、受講生の皆さんの興味や理解度を考慮し、必要に応じて柔軟に変更することがあります。</p> <p>受講態度と課題に対する積極性も評価の対象ですので、事前の連絡なしに授業を欠席したり、遅刻・早退をしたり、授業中に私語、居眠り、携帯電話の使用など、授業に集中することを妨げる行為は減点されますのでご注意ください。</p>		
13. オフィスアワー	初回授業において知らせる		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション 授業内容の案内。心理学という学問についての説明	事前学習	シラバスを通読し、疑問点があればまとめておく。
		事後学習	授業内容を復習、要点をまとめる
第 2 回	研究の倫理と研究の流れ、資料の集め方	事前学習	事前に配付した資料に目を通す
		事後学習	授業内容を復習、要点をまとめる
第 3 回	心理学の研究対象と様々な研究法	事前学習	テキスト pp.142~145 を読んでおく
		事後学習	授業内容を復習、要点をまとめる
第 4 回	見る私と見られる私(1):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第 1 部 (pp.6~37) の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第 5 回	見る私と見られる私(2):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第 1 部 (pp.6~37) の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第 6 回	見る私と見られる私(3):演習結果の発表	事前学習	これまでの演習内容をまとめ、発表形式にする。
		事後学習	発表を通じて、学習した内容を復習する。
第 7 回	自分を知る(1):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第 2 部 (pp.40~71) の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第 8 回	自分を知る(2):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第 2 部 (pp.40~71) の内容を読んで確認しておく。

		事後学習	ワークシートをまとめる。
第9回	自分を知る(3): 演習結果の発表	事前学習	これまでの演習内容をまとめ、発表形式にする。
		事後学習	発表を通じて、学習した内容を復習する。
第10回	対人関係(1):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第3部 (pp.74~105) の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第11回	対人関係(2):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第3部 (pp.74~105) の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第12回	対人関係(3):演習結果の発表	事前学習	これまでの演習内容をまとめ、発表形式にする。
		事後学習	発表を通じて、学習した内容を復習する。
第13回	学校から社会へ(1):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第4部 (pp.108~139) の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第14回	学校から社会へ(2):手法の理解と演習、分析と批評	事前学習	教科書第4部 (pp.108~139) の内容を読んで確認しておく。
		事後学習	ワークシートをまとめる。
第15回	学校から社会へ(3): 演習結果の発表	事前学習	これまでの演習内容をまとめ、発表形式にする。
		事後学習	演習・発表を通じて、今まで学習した内容を復習し、理解を深める。